

## Rina & Mack's Jazz Concert – ANIME for SDGs

11月1日、ジャズシンガー駒井りな氏と大久保亮(マック)氏がニューヨークで活躍中のジャズミュージシャンと共にアニメ曲をおしゃれにジャズアレンジで歌うオブロードウェイコンサートを開催する。タイムズスクエアから徒歩2分、56名収容の The Crown Theater at the Producers Club (358 W 44th St, New York, NY 10036)にて午後9時開始～10時半まで。



当コンサートでは以下の出演ミュージシャンと共に**アニメ曲をすべてジャズアレンジ**で日本語、英語、さらにフランス語で歌う。

ヴォーカル: 駒井りな(ジャズシンガー)および大久保亮(マック)(グローバルエンターテイナー)

ギター: 高免信喜(ジャズギタリスト)

キーボード: 佐々木美穂(ジャズピアニスト)

サクソ: 岡本 奈岐(テナーサクソ奏者)

尺八: デイビッド・ソラー(尺八奏者)

当コンサートは『SDGs を推進する音楽プロジェクト』の第一弾のイベントで、ジャズ音楽を楽しみつつ、アニメ映画のテーマにちなんだ**国連の SDGs(持続可能な開発目標)**についてトークを通じて学べるという企画で、国連にも報告の予定。

アシスタント: 竹内あや(国際関係学ジェンダー論専攻)



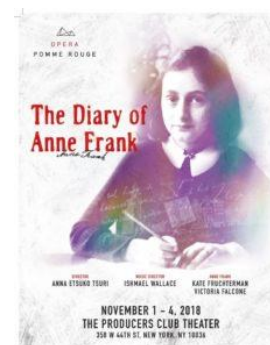
チケット: 当日券40ドル(現金のみ)、前売券35ドル

(『SDGs を推進する音楽プロジェクト』への貢献者は一部無料招待)

チケットおよび情報は <http://mackglobe.com/jazz/> またはメールにて [mackglobe@gmail.com](mailto:mackglobe@gmail.com)

当コンサートはオペラ・ポム・ルーージュのサポートを受けて運営されており、同じ劇場にて7~8時に上演される『アンネの日記』(チケット別売り)の直後に行われる。オペラ・ポム・ルーージュについての情報はこちら

<http://operapommerouge.wixsite.com/home>



参加アーティストの詳細:

### 駒井りな (ジャズシンガー)



東京生まれ。クラシックピアノを弾く母を持ち、幼少期から音楽に触れる。15歳からジャズボーカルレッスンを受け、2012年尚美学園大学 音楽表現学科 ジャズボーカルコース卒業。在学時から数々のジャズフェスティバルで演奏をする。2014年 NY に語学留学。2017年ファーストアルバム、“Taking A Chance” 全国リリース。Barry Harris のワークショップ、レッスンやライブ活動を精力的に行っている、注目の若手シンガーだ。

### 大久保 亮(マック) (グローバルエンターテイナー)



大阪生まれ鳥取育ち。5つの言語を操り、NY を拠点に世界中を飛び回るマルチリンガルな国際派ビジネスマン・政策アドバイザーとして活躍する。APEC 地域の持続可能で強靱かつ包括的な成長を促進する作業部会の座長も務め、国連、OECD、APEC 等と協力しつつ SDGs の推進にも尽力する。また同時にどんな場でもジョークと遊び心を欠かさないエンターテイナーとして人気を博す。ジャンルは歌、コメディ、ダンスと幅広い。Japan Music Junction では、3月にソプラノ歌手青木麻菜美さん、ギタリスト高免信喜氏とのコラボでフランス語

でアニメ曲を歌う、9月にはラバンバを歌って踊りつつ、英語のアクセントをマネしつつそれをラップ調で歌うという新しい技に挑戦した。他の主なエンタメ活動は、熊本復興支援チャリティでのコメディ、ピアニスト森聡子氏とのコンサート&ディナーショー、ソプラノ歌手前川原怜子氏との八戸七夕コンサート、Japan Fes Bon Bon Dance Party ダンサー等。

## 高免信喜 (ギタリスト/作曲家)



広島県出身。14歳から独学でギターを弾きはじめ、2001年にバークリー音楽大学に入学。プロフェッショナル・ディヴィジョン・アワードを受賞し、2004年に首席で卒業と同時に活動の拠点をNYに移す。ブルーノートNY、ブルースアレイ、スモールズ、イリディウムに出演。NYを中心とした演奏活動に加え、カナダやヨーロッパでのツアーも行う。また世界最大級のモントリオール国際ジャズフェスティバルやロー

チェスター国際ジャズフェスティバルなど数多くのジャズフェスティバルにも出演。毎年秋に日本ツアーも行う。

## 佐々木美穂 (ジャズピアニスト)



5歳よりヤマハ音楽教室にてクラシックピアノを習う。高校卒業後、初めて聴いたジャズに魅了され、ジャズピアニストを志す。飯田ジャズスクールにてジャズピアノ演奏とジャズ理論を学ぶ。楽器店の講師やフリーランスピアニストとしての活動を経て、2016年国際ロータロー財団より奨学金を得て、ニューヨークへ音楽留学。ニューヨーク州立大学パーチェス校音楽学部ジャズ科に入学。ロン・カーターバンドのピアニストであるドナルド・ベガ氏に師事。2018年、大学よりジェームス・ムーディ・ジャズスカラーシップを授与される。現在、NYにて演奏活動を続けている。

## デイビッド・ソラー (尺八奏者)



尺八の教員免状を持ち、ジャズ、サルサ、ボンバ、さらにアニソン等、現代音楽に尺八を活用するなど、伝統的な日本の楽器の新たな領域を開拓する。音楽を言語のひとつと捉え、文化間の架け橋とみている。

## 岡本奈岐 (テナーサクソ奏者)



13歳より土佐中高等学校吹奏楽部に所属しテナーサクソを吹き始める。甲陽音楽学院神戸校在学中にスカラシップを得てバークリー音楽大学へ留学。フィリップリップシアス、ジョージガゾーン両氏に師事、在学中はインプロビゼーションの基礎から始まり幅広くプレイヤーとしての技術を学ぶ。卒業後、2013年より活動拠点をNYに移行、自らのバンドを始め多数のバンドに所属しキャリアを積む。現在はファンクバンド、デイズオブワイルドの一員としてモントークミュージックフェスティバル等、精力的に活動中。

アシスタント:

## 竹内あや (国際関係学ジェンダー論専攻)



名古屋生まれ。2017年椙山女学園大学国際コミュニケーション学部社会言語学専攻で学士を取得し卒業。同年に修士号取得のため渡米し、ニューヨーク大学大学院にてグローバルジェンダー学を専攻している。「Gender Equality (男女平等)」のために現在は、先進国の職場での女性の権利やリーダーシップ、セクハラ問題、育児休暇や、発展途上国での女性に対する暴力や女子の教育について熱心に取り組んでいる。